

令和元年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力 「地方中学校における理数系科目教育環境整備計画」 供与式の実施

令和4年10月4日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「地方中学校における理数系科目教育環境整備計画」（供与限度額：60,985米ドル(6,708,350円)）の供与式が、アルマヴィル州アルシャリュイス村中学校において行われました。本式典には、福島正則駐アルメニア日本国大使、エドゥアルド・ホヴァニシヤン・アルマヴィル州知事、被供与団体よりラリッサ・ホヴァニシヤン「アルメニアのための教育NGO」CEO等が出席し、その他行政職員や同校教職員・生徒等を含む関係者計約50名が参加しました。

本計画は、地方4州4村（アルマヴィル州アルシャリュイス村、アラガツォトン州アルチ村、ロリ州ドツェフ村、タブシュ州サリギュフ村）の各中学校に自然科学教育用の理科室を整備するとともに、教育機材一式を導入することにより、生徒が質の高い自然科学教育を受けられるようになり、もってアルメニア国内の教育水準の向上、長期的には国の産業や経済発展を支える優秀な人材の育成に寄与することを目的としています。本件実施の結果、4校合計約600名の生徒が直接的に裨益します。



理科室のテープカット



供与した実験器具



生徒による理科教材のプレゼンテーション



福島大使のスピーチ